

分別に取り組みながら、

心地よく暮らすアイデア



町民の皆さまには、日頃からご家庭での分別にご協力いただき、感謝申し上げます。25年間分別をしてリサイクルが定着している方や、最近転入して手探りで分別に取り組んでいる方など、さまざまな方が本町で生活をしています。これまで、「分別をしながらも、おしゃれに、快適に暮らしたい」「皆さんがどのような工夫をしているのかを知りたい」など家庭内での分別スペース（ごみ置き場）に関する相談が寄せられ、4月15日（土）、株式会社良品計画 空間設計部で元無印良品インテリアアドバイザーをお招きして「大崎町で感じ良く暮らすリサイクル×整理収納セミナー」を開催しました。セミナーで紹介されたすっきりと暮らすコツや、参加者が日頃実践している分別のアイデアを紹介します。

コンパクトにすっきり暮らすコツ



参加者から寄せられた大崎町で暮らしながら日頃感じている悩みと、アドバイザーがセミナーで提案した“大崎町のごみ分別スタイルに合わせたコツ”を紹介

ごみ分別スペースを
きれいに管理したい

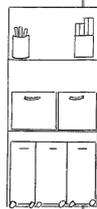
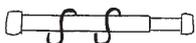
コツ)

1か所にあつめる

分別スペースを1か所にまとめることで、家全体がすっきりとします。

ポイント！

スペースを有効に使う。（スペースの高さを活用して軽いものなどは上部に。突っ張り棒やフックを活用して引っ掛ける。キャスター付きの収納で引き出しやすくする。）

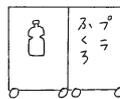


私だけ分別スペースを
把握して、子どもや夫が
把握できていないから
結局一人で仕分けしている

コツ)

使いやすくまとめる

- 使う頻度によって置く高さを考える
 - よく捨てるものは、手が届く範囲に
 - 次によく捨てるものや重いもの、引き出して使うものは、下に
 - たまに捨てるものや軽いものは、上に
- ひとめで分かりやすくまとめる
 - 箱などで仕切る
 - しるしをつける



みんなが分かるようにすると、探す時間・考える時間を減らせて効率アップ！

片付けても
統一感が出ず
ごちゃついて見える

コツ)

素材・色をそろえる

素材や色がそろっていると、すっきりと見えます。

ポイント！

最初から収納用品を買うのではなく、手持ちのもので代用してみましょう。使い方が定まってきてから、同じシリーズで買い足しやすいケースやごみ箱を購入すると成功しやすいです。